

# 尾原ダム水源地域ビジョン策定委員会

## 第4回委員会

日時：平成25年9月13日（金）14:00～15:00

場所：尾原ダム管理支所 会議室

### 議事次第

1. 開会

2. 挨拶

3. 出席者紹介

4. 議 事

- (1)尾原ダム水源地域ビジョン策定委員会規約の改正 [資料1]
- (2)「第3回委員会」以降の取組経過
  - 1)第3回委員会委員意見への対応状況 [資料2]
  - 2)「尾原ダム水源地域ビジョン」の策定状況 [資料3]
  - 3)第3回策定委員会を踏まえた事務局案の報告 [資料4]
- (3)尾原ダム水源地域ビジョンの策定及び公表
  - 1)尾原ダム水源地域ビジョン（案） [資料5]
  - 2)尾原ダム水源地域ビジョンの公表方法（案） [資料6]
- (4)尾原ダム水源地域ビジョンの推進体制 [資料7]
  - 1)尾原ダム水源地域ビジョンの推進組織（案）
  - 2)尾原ダム水源地域ビジョンの推進方法（案）

5. 挨拶

6. 閉会

●配布資料

- ・資料-1：尾原ダム水源地域ビジョン策定委員会規約（改訂案）
- ・資料-2：第3回委員会委員意見への対応状況
- ・資料-3：「尾原ダム水源地域ビジョン」の策定状況
- ・資料-4：第3回策定委員会を踏まえた事務局案
- ・資料-5：尾原ダム水源地域ビジョン（案）
- ・資料-6：尾原ダム水源地域ビジョンの公表方法（案）
- ・資料-7：尾原ダム水源地域ビジョンの推進体制（案）

## 第4回尾原ダム水源地域ビジョン策定委員会 出席者名簿

(敬称略)

所 属 等	氏 名	備 考
島根大学 教育学部 准教授	さく の ひろ かず 作 野 広 和	
温泉地区地域自主組織「ダム湖の郷」 会長	かつ べ ひろし 勝 部 博	
NPO法人奥出雲布勢の郷 会長	なか ばやし ひで きよ 中 林 英 清	
雲南市 市長	はや み ゆう いち 速 水 雄 一	委員長
奥出雲町 町長	いの うえ かつ ひろ 井 上 勝 博	
島根県 土木部 斐伊川神戸川対策課長	み かみ やす のり 三 上 康 則	
島根県 雲南県土整備事務所長	たき もと たか し 滝 本 孝 志	
国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所長	たち けん いち ろう 館 健 一 郎	

# 座席表

委員長：雲南市  
市長  
速水 雄一



島根大学 教育学部  
准教授  
作野 広和



温泉地区地域自主組織  
「ダム湖の郷」会長  
勝部 博



NPO 法人奥出雲布勢の郷  
会長  
中林 英清



国土交通省中国地方整備局  
出雲河川事務所長  
舘 健一郎



奥出雲町  
町長  
井上 勝博



島根県土木部  
斐伊川神戸川対策課長  
三上 康則



島根県  
雲南県土整備事務所長  
滝本 孝志



		(事務局)
--	--	-------



--	--	--



		(記者席)
--	--	-------



		(傍聴席)
--	--	-------



## 「尾原ダム水源地域ビジョン策定委員会」設立趣意

雲南市と奥出雲町は、一級河川斐伊川の源流をなす深い森林や美しい清流、また桜などの豊かな自然環境を有し、流域には、国指定名勝天然記念物「鬼の舌震」、桜百選に選ばれた「斐伊川堤防桜並木」などの名所が数多く存在し、主要な地域資源を有しています。

現在、尾原ダム周辺では、「尾原ダム・さくらおろち湖祭り」など、地域に根付いた集客力のあるイベントが行われています。また、湖面を利用したボート競技施設、ダム湖周回道路を利用した自転車競技施設が整備され、道の駅おろちの里・佐白温泉長者の湯・要害山交流拠点施設みぎわの館などの施設と連携するなかで、地域の新たな資源として活用されています。

一方、国土交通省では、今後のダム管理においては従来からダムに求められていた治水・利水の機能に加え、ダムやダム周辺の自然、地域文化等を利用して水源地域の自立的・持続的な活性化を図るとともに、水源地域が有する公益的な機能を確保することで、バランスのとれた流域圏の発展を図ることを目的に、水源地域における地域づくり活動の具体的計画として「水源地域ビジョン」を策定する施策を進めています。

新たに完成した、尾原ダムの水源地域においても、当地域が有する様々な資源と尾原ダムの積極的な活用等によって水源地域の自立的・持続的な活性化を図るため、雲南市と奥出雲町の、地元住民、関係諸機関、ダム管理者等が共同で「尾原ダム水源地域ビジョン策定委員会」を設立し、水源地域ビジョンの検討・策定を進めていきます。

平成24年9月20日